

## 三河明神山

2020年8月9日(日) L:齋藤

夏山に向けてのトレーニング登山。通常日帰り装備にプラスして水 10 kg。

朝 5 時半頃、乳岩峡より登山開始。

仕事が多忙で休みがなくて疲れているせいか、身体が非常に重い。

暑くて汗も止まらない。

山頂の手前にある馬の背付近にたどり着いたのは 8 時半頃。

馬の背前にある垂直のはしご。ステップに手をかけて登り始めるとスズメバチがブーン。

オオスズメバチほど大きくはないけど、2.5 センチくらいある。

それがなぜか追いかけてくる。15m ほど逃げたら引き返していった。

しばし静観。

と、そこへ後続の 4 人パーティ。何事も無いかのようにはしごを登っていく。あれ？

自分もそれに紛れて登ろうとしたら、またもやブーン。普通にバレてる。

頭の辺りを狙って追いかけてくる。

やはり 15m ほど逃げたら持ち場に戻って行った。

「お前はこれ以上行くな。登らせないよ」ということか。

ポイズンリムーバーは持っているが、3 度目の挑戦をすることもないだろう。

多分次は本気で向かってくる。

山頂手前まで来たのに残念ではあるが、この場所を本日の最終地点とした。

乳岩峡まで戻ると、そこは水遊びをする家族や若者でいっぱい。

夏の乳岩峡はこういう風になっちゃうのね。知らなかった。

下山すると駐車場は満車。下りてきてすぐに「そこ、空きますか？」「じきに出来ますが汗まみれなので着替えをさせてください」「いいですよ。待ってます」

向こうはジムニーの前にドン付け待ち。こちらが悪いわけでもないのに、なぜか急いで着替えをしなければいけない空気。なにこれ？

そして路面駐車車両多数のため、片側道路がつぶされて帰り道は渋滞。国道に出るまで 40 分かかった。

お風呂セットを持ってきたけど、入る気も失せてそのまま自宅に戻った。

タイム 乳岩峡 P(5:30)-馬の背手前(8:30)-乳岩峡 P(11:00 頃)

